

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	オーディオ&ビジュアル4	
科目基礎情報							
開設学科	音響芸術科		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	山崎 進			実務経験の有無・職種	有：レコーディングエンジニア		
学習目的							
オーディオ&ビジュアル1、2で学んだことをベースに2年次ではより実践的な内容を学び、コンテンツ制作に必要な知識、テクニックを理解、さらに課題等で表現力を身に付ける。また、現場でもPCベースでの作業が多い現状に対応するためにファイルフォーマット、フォーマット変換、データの取り扱い等を理解する。							
到達目標							
音響機器、映像機器の基本原理を理解し作品制作への応用力を身に付ける。音楽業界ではレコーディングスタジオ等、映像業界ではMAスタジオ、ビデオ編集室等のポストプロダクションで新人が求められる知識・技術を身につけることにより就職活動、研修等で使える内容を理解し、実践力のある人材を育成する。また、作品制作をすることにより実践力を身に付ける。							
教育方法等							
授業概要	授業にて、様々な作品を鑑賞して知識を深め、その作品を通して使われている技法・テクニックを学ぶ。						
	この授業では、社会人としてマナー教育もかねている為、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験	80%	試験を総合的に評価する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス及び復習			科目内容の説明、前期総合復習、説明映像から観る音楽作品 音響伝送ケーブルの種類			
2回	近年のメディア			近年のメディアの音響伝送方式及び、ケーブルの種類			
3回	映像音楽業界の主な職種 音楽と映像の融合			映像音楽業界の主な職種、歴史的作品的の研究 Part1			
4回	映像音楽業界用語1 音楽と映像の融合			映像音楽業界用語、歴史的作品的の研究 Part2			
5回	映像音楽業界用語2 音楽と映像の融合			映像音楽業界用語、歴史的作品的の研究 Part3			
6回	オーディオと映像1			制作現場とその制作術1			
7回	オーディオと映像2			制作現場とその制作術2			
8回	オーディオと映像3			制作現場とその制作術3			
9回	映像記録メディア1			DVDメディアの知識の基礎と作品 (DVD, Blu-ray)1			
10回	映像記録メディア2			DVDメディアの知識の基礎と作品 (DVD, Blu-ray)2			
11回	映像記録メディア3			歴史的作品的の研究 (ライブ、イベントとの映像とオーディオ)			
12回	デジタルオーディオ3			応用 Protoolsでのミキシングと効果各種2			
13回	Pro Toolsのシステム3			映像とオーディオに関連するミキシング基礎3			
14回	Pro Toolsのシステム4			映像とオーディオに関連するミキシング基礎4			
15回	総括(まとめ)			オーディオ&ビジュアル3・4 総括			